

奈良 Vol.11

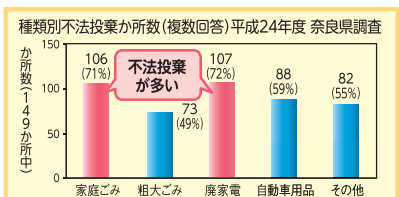
暮らしに密着した暮らしに役立つ情報をわかりやすくご紹介。

くらし手帳

不法投棄をしない！させない！許さない！

不法投棄は、地域の自然環境を破壊し、生活環境を脅かす重大な犯罪です。個人であっても厳しく罰せられますので、絶対にしないでください。一人ひとりの協力により、不法投棄されない環境をつくっていただくことが大切です。

また、不法投棄を発見した場合は、お住まいの市町村または不法投棄ホットライン（☎012019991381）に情報をお寄せください。



不法投棄ゼロ作戦推進大会

時11月22日(土)13時

所香芝市ふたかみ文化センター

・ウエルカムコンサート

(田辺ひでゆきとゴールデンアワーズ)

・啓発ポスター優秀作品の表彰式

・基調講演

(講師は元OSK日本歌劇団桜花昇ぼるさん)

「もっときれいな奈良県」を目指して

申込不要。多数にご参加ください。

奈良県不法投棄ゼロ作戦推進キャンペーン実行委員会

☎074212718746

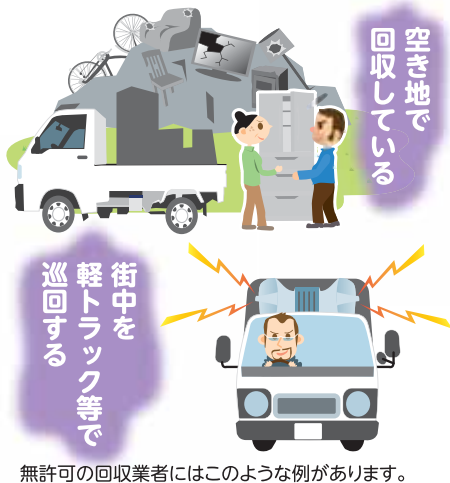
「不法投棄ゼロ作戦」強化週間

11月17日(月)～23(祝)

家電製品の違法な回収業者にご注意を！

家庭で不要になったテレビやエアコン、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機は、お住まいの市町村が案内するルールで処分してください。

これらの処分を扱うことのできる業者は法律で規定されていますが、近年、軽トラックや空き地を利用して無許可で回収する業者があります。これらは法律違反となりますので、違法な業者に処分を依頼することのないよう注意してください。



県廃棄物対策課 ☎0742-27-8663 FAX 0742-22-7482 HP www.pref.nara.jp/11921.htm

奈良 Vol.16

ゆかり探訪

知ればその国の人に話したくなる、外国とのゆかりをご紹介。

正倉院宝物に秘められた東西交流のあかし

シルクロードの終着点・奈良。正倉院宝物は、その象徴です。色とりどりの宝物は、いにしえの大陸文化の輝きをしのばせます。その一つが、「漆胡瓶」と呼ばれる水差しです。斬新なペルシヤ風デザインは、時代を感じさせません。

さて、「漆胡瓶」の材料は何でしょう。当初は、軽く丈夫なため、竹を籠に編み、表面は漆仕上げと考えられました。「籃胎漆器」と呼ばれるこの技法は、同時代に広く見られたためです。ところが、宮内庁の研究者・木村光さんがレントゲン調査した結果、籃胎漆器には見られない平行線や階段状の影が現れました。テープ状に木や竹を巻き重ねた、別の技法だったので、木村さんは、この技法を「巻胎作り」と名付けました。

木村さんは、中国や韓国にも同じ技法が残ることを見つけま



正倉院宝物「漆胡瓶」



した。さらにタイ・チェンマイに巻胎作りのルーツとなる手ガかりを突き止め、現地を訪れました。現地職人に「漆胡瓶」の写真を見せ、巻胎作りがタイに残るか尋ねたところ、「では、この瓶をいくつか作りましょうか?」と返したといいます。タイでは、今も巻胎作りが受け継がれているのです。

「漆胡瓶」は、西方とタイの技術が見事に融合しています。開催中の「正倉院展」のポスターを飾る「鳥毛立女屏風」も、中国と日本とのゆかりを示すことで有名です。正倉院宝物を眺めながら、品々に秘められた各国とのゆかりを楽しんでみてはいかがでしょうか。

第66回 正倉院展

開催催中 11月12日(水)

所奈良国立博物館(奈良市)

県観光プロモーション課 ☎0742-27-8553 FAX 0742-27-3510